

あーがー



リニューアルされた 和東茶カフェ

第1回定例会

- | | | |
|--------|---------------|----------|
| 決まったこと | 31年度予算 質疑・討論 | >>> P.2 |
| 主な質疑 | 補正予算 | >>> P.7 |
| 一般質問 | 2人が町政を問う | >>> P.9 |
| 委員会報告 | 総務厚生・産業他 | >>> P.12 |
| まちの元気 | 株式会社 湯船、なごみの湖 | >>> P.14 |

平成31年度予算

3歳から5歳までの保育料・給食費 無料へ(10月から)

**3月定例
議会では**
(3月5日開会
15日閉会)

子育て支援 で保育料、 無料

平成31年度当初予算は、子育てしやすい環境向上のため、国の制度に加え10月より、3歳から5歳までの保育園児を対象に保育料が無料になります。0歳から2歳までの乳児については非課税世帯の方を対象に保育料が無料になります。給食費は全園児無料になります。また、保育園や児童クラブの保育時間の



遊具で楽しく遊ぶ保育園児

延長、昨年度に引き続き18才までの医療費無償化や小・中学校の給食費・修学旅行費の無償化も継続されます。教育環境の改善を図るため、小学校のトイレ改修工事や学校給食センターの空調改修工事が実施されます。

町長提出の平成31年度当初予算、平成30年度補正予算、景観条例の制定など9本の条例制定・一部改正、人権擁護委員の推薦について、議員発議の3件の意見書等を審議しました。当初予算は、7・8日に開催した全議員で構成する予算特別委員会で審議し、平成31年度に取組む事業や予算内容について質疑を行いました。討論、採決の結果、一般会計及び6つの特別会計の当初予算を原案通り可決しました。

住民の安心 安全の確保

近年、これまで経験したことのない災害が多発しており、災害に備え指定避難所である体験交流センター耐震化の設計事業、保育園の耐震化と改修事業に向けた基本計画も策定されます。また、防災マップの作成や公共施設、各公民館に配置する非常食など備蓄品の入れ替え、木造住宅耐震改修事業補助金の交付、橋梁の点検・長寿命化事業、町道拡幅改良工事(原山地区)など実施されます。

交流人口の 拡大を 目指して

農家民泊の促進による修学旅行生の受け入れやインバウンド観光の推進、「お茶の駅構想プロジェクト」に係る民間企業への支援なども実施される。また30年度は、お茶の拠点となるグリーンティ和東を改修され、本年度は、隣接するガラスハウスをリニューアルし、野菜などの直売所として整備される。農業・商業・観光の振興に



ゆふねMTB LANDで開催されるマウンテンバイクイベント

よる地域経済の好循環を図り交流人口の拡大を進める計画です。新規事業として2021年に開催されるワールドマスターズゲームズ大会に向け、国際大会用コースや参加者のバス乗降場を整備されます。

保健・福祉・医療を一体化した 総合保健福祉施設整備基本計画を策定

総合保健福祉施設 基本構想から基本計画へ

し、基本計画を策定
されます。

住民が安心・安全に暮らすために、平成30年度に総合保健福祉施設整備の検討委員会を設置し基本構想を策定された。健康に関する相談等の保健センター、健康増進に寄与する国民健康保険診療所、在宅介護等のサービスを担う福祉協議会、住民の交流や他地域との交流を展開する交流拠点、保健・福祉・医療に関する各種住民サービスを担う行政部門を兼ね備えた複合施設の整備に向け検討が進められます。

31年度は、施設の候補地や規模・事業費や管理・運営方式など具体的に検討



総合保健福祉施設整備検討委員会

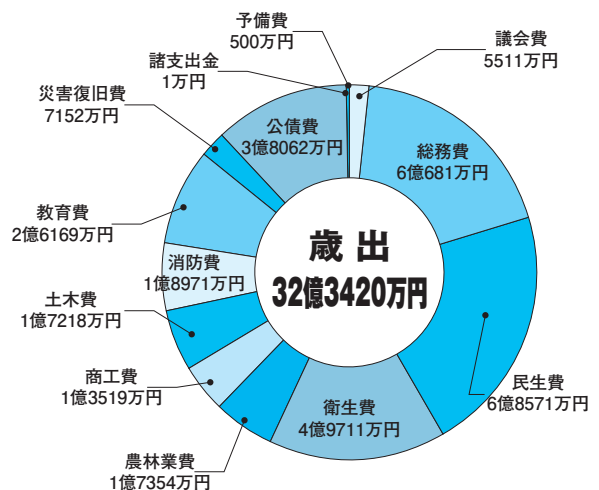
【31年度の主な事業】

- ワールドマスターズゲームズ推進事業 7068万円
- 小学校トイレ改修工事 3208万円
- 給食センター空調整備工事 3573万円
- グリンティ和東ガラスハウス移設・改修等事業 3563万円
- 「お茶の駅」構想プロジェクト事業 1540万円
- ふるさとのづくり支援事業 1077万円
- 新総合計画策定事業(第5次) 660万円
- 第2期まち・ひと・しごと総合戦略策定事業 326万円
- 総合保健福祉施設整備基本計画策定業務委託 562万円
- 自殺対策計画策定業務委託 341万円

特別会計予算

- ・湯船財産区 505万円
- ・国民健康保険 7億9,210万円
- ・簡易水道事業 3億1,190万円
- ・下水道事業 2億5,150万円
- ・介護保険 6億950万円
- ・後期高齢者医療 6,900万円
- 合計 20億3,905万円

各特別会計の予算は、原案通り可決しました。



主な質疑

(平成31年度予算特別委員会から)

問 高校生のバス通学の負担を今以上の軽減が出来るか。

答 まずはバス路線の維持を第一に考えている。

問 下水道事業の起債残高が17億5900万円あり償還には長期間かかるのでは。

答 歳入に対し歳出が大きく20年程度かかる現状である。

問 下水道接続に際し補助金は出せないか。

答 和東に住んでいる人は受けられなくて移住者は受けられる。このような議論はさらに深めていくことが大事であると考えている。

問 第2期まち、ひと、し

答 ごと総合戦略策定について問題となるものは。

答 人口減少問題にあると考えます。関係人口に力を入れ、和東町の魅力を発信していきたい。

問 移住促進住宅整備事業補助金、空家流動化促進事業補助金とは。

答 移住促進住宅整備事業補助金とは移住促進特区である湯船区では180万円、それ以外の地域では90万円を上限に助成するもの。流動化促進事業補助金は、今ある家財道具を処分する等の助成制度で、移住促進特区の湯船区のみ、1件10万円を上限に補助する。

問 5月に天皇の即位があ

り、10連休が予定されているが、ゴミ、診療所の対応は。

答 ごみ関係はカレンダーどおり収集させていたただく。診療所は休止する。

問 ワールドマスターズゲームズ開催にあたり進入路は滋賀県に協力を仰ぐと聞いているが。

答 甲賀市長に依頼済みで、現在道路拡幅のため測量に入っておられる。

問 地籍調査委託料300万円計上されているが地域は。

答 今年から白栖、別所で実施しており、その継続事業である。

問 来年4月から水道料金の値上げを予定されているが具体的なスケジュールは。

答 細かい日程の確定はまだ出していない。

問 町内に設置してあるAEDは一覧出来るようにすべきでは。

答 ホームページ上で整理していきたい。

問 シルバー人材センター創設は。

答 国の認可を受けるシルバー人材センターを求めていきたい。それには広域で取り組んでいきたい。

問 ガラスハウス移転改修舗装改良工事とあるがどのような形になるのか。

答 駐車場に侵入しやすく府道と和東井手線側に移転、そして野菜の販売ブースなども考えている。

問 東部クリーンセンターは3月31日に休止になるが延長は出来なかつたのか。

答 地元との20年間の協定を守った。一旦は休止するが、引き続きお願いをしていきたい。

問 LED防犯灯設置事業の進捗状況は？

答 平成29年から着手し、全ての防犯灯を替えるには約15年、16年かかる計算です。

問 災害対策用備蓄品購入事業の内容は？

答 平成26年7月に購入した飲料水1512本と備蓄食料のアルファ1米1500食分が今年で賞味期限が切れるため入れ替えとなります。

問 進まない林道整備についてはどう考える？

答 和東町雇用促進協議会では自伐間伐として、自分で何とか山を管理していくようなセミナー等を開催して対応している。

討論

平成31年度予算

質疑を終結した後、採決を行う前に、議案の賛否の理由等を述べるのが討論です。討論は、反対議員から先に行うルールになっています。今回は、一般会計予算案に対する討論（要旨）を紹介します。

反対

岡本正意 議員

改善と充実を求め7点を指摘し反対する。

- ①自衛隊への若者の個人情報の提供は明らかに法律、法令に違反する行為であり到底許されない。
- ②消費税増税についても、どう住民生活を守るかの視点も町としての可能な対策をやるうとの姿勢も見られない。
- ③定住人口を増やす取組が不十分。
- ④住民生活が最優先という視点がずれている。
- ⑤住民議論と合意に基づく施策になっていない。
- ⑥まちの福祉を担う人材の育成、確保への具体的方針が見えない。
- ⑦同和行政の終結に逆行する運動団体とのあり方が何ら是正されていない。

賛成

竹内きみ代 議員

地方の行財政運営が大きな変換を迎える中、消費税率の引き上げや少子高齢化をはじめとする喫緊の課題への解消に向けた国と一体となった施策の推進など、将来を見据えたさまざまな施策を盛り込み、和東町第4次総合計画後期基本計画の将来像である「ずっと暮らしたい 活力と交流の茶源郷 和東」の実現を目指した予算編成となっている。

- ①子育て支援施策として、保育料の無償化、給食費の無償化を実施されるとともに、保育園や児童クラブの保育時間の延長など更なる拡充を図られている。
- ②近年多発する災害の中で、防災マップの策定や指定避難所である体験交流センター耐震化の設計事業など防災力の強化を着実に進められている。
- ③保健医療福祉の一体的な提供体制の整備を図るべく総合保健福祉施設整備基本計画の策定や鳥獣被害対策の充実など、住民が安心して快適に暮らすことができる施策を推進されている。
- ④ワールドマスターズゲームズ開催に向けたコース整備や大会を盛り上げていくための推進事業、茶を軸とした観光施策の更なる発展、和東ブランドを高めながら定住人口・交流人口の拡大を目指した地方創生の取組も加速されている。
- ⑤新たな総合計画や「第2期まち・ひと・しごと総合戦略」、「子ども・子育て支援事業計画」の策定などの予算も盛り込まれている。

これまでのまちづくりを振り返りながら、これからの和東町が進んでいく指針を改めて考える節目の年となっています。和東町の将来像を描きながら、持続的な発展を目指したまちづくりを進めていただけることを願い賛成する。

和東町の美しい景観を守るため 景観条例を制定

第1回定例会で条例の制定や一部改正、一般会計他特別会計補正予算が提案され審議の結果、すべて可決されました。

可決した条例

景観条例の制定

和東町の景観の保全・育成に関する基本的な事項について定め、人々の営み、なごりわい、地域の自然及び風土により形成された景観を町全体の財産として次世代に受け継ぎ、住民が景観の価値を認識し、誇りを持てるまちづくりを進めるため条例を制定。

湯船マウンテンバイクランドの設置及び管理に関する条例の制定

2年後のワールドマスターズゲームズ大会に向け、コース整備や事前大会等を開催することに伴い、湯船マウンテンバイクランドを

スポーツ施設として位置づけ、管理方法や使用料などを定める。

豊かな森を育てる基金条例の制定

森林管理制度が始まり、国から交付される森林環境譲与税を財源に、基金を設置して計画的に森林所有者の調査や間伐・主伐・下刈り等事業を行う。

湯船森林公園の設置及び管理に関する条例の改正

指定管理者の規定及び管理内容を明確にするため。

グ린ティ和東の設置及び管理に関する条例の改正

グ린ティ和東に和東茶の喫茶及び茶販売、和東町の

情報発信を行うスペースを和東茶カフェとして設置し、その使用料を定める。

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の改正

介護保険法の改正に伴うもの。

印鑑条例の改正

印鑑登録証明書の記載事項であった「男女の別」を削除した。

職員の勤務時間、休暇等に関する条例の改正

人事院規則の改正に伴い、特例の場合を除き、超過勤務を命ずる時間及び日数の上限を定める。

第1回臨時会

第1回臨時会が1月31日に開会され、町道山口線拡幅改良工事（6工区）工事請負契約の変更について、契約金額と契約期間を変更し可決されました。変更内容は、ボックスカルバートの規格変更やガードレール（一部区間）の目隠しフェンスの設置などです。

平成30年度 補正予算 災害復旧事業や橋りょう長寿命化修繕事業など 11事業 1億3,056万円を次年度へ繰越し

補正予算

一般会計補正予算(第5号)

高額療養費に係る負担金の増額

簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

- ・ グリントイ和東改修に伴う備品購入 350万円
- ・ 国・府補助金確定に伴う返還金 279万円
- ・ 下水道事業特別会計繰出金 250万円

・ 統合簡易水道整備事業に係る繰越明許費の設定

- ・ 相楽東部広域連合負担金 367万円

下水道事業特別会計補正予算(第4号) 250万円の増額

- ・ 移住促進住宅整備事業補助金の減額 △450万円
- ・ 相楽中部消防組合負担金の減額 △766万円

・ 下水処理場の修繕や繰越明許費の設定

湯船財産区特別会計補正予算(第1号) 814万円の増額

介護保険特別会計補正予算(第4号) 905万円の減額

- ・ 立木伐採補償料の受け入れに伴う財政調整基金の積み立て等

・ 介護予防サービス給付費の減額等

国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 750万円の増額

後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 365万円の増額

- ・ 一般被保険者療養給付費、

・ 後期高齢者医療広域連合納付金の増額

主な質疑

問

湯船ヴィレッジハウス(お試し住宅)の利用状況は。

答

大学のフィールドワークの会場としての利用や、今後長期での利用相談も聞いており現在調整している。移住希望者も見学に来られている。

問

移住を考えている方への情報発信が不十分では。

答

ホームページの発信に加え、大阪と東京に移住者専門の相談窓口(京都府移住コンシェルジュ)を設けて情報を発信している。

問

移住促進住宅整備事業補助金が450万円減額となっているが内訳は。

答

当初、特別区域内(湯船)

問

来年4月から施行される会計年度任用職員制度では、職員を何人採用されるのか。

答

現時点では、和東町で現在働いていたにいたっている臨時職員や嘱託職員をそのまま採用の予定である。今後の対応については協議していく。

問

ホームページの充実は。費用がかからない範囲で、見やすいように工夫したい。

答



湯船ヴィレッジハウス

議員発議

・和東町議会委員会条例の一部改正
 地域力推進課の所管を総務厚生常任委員会から産業常任委員会に変更する

提出者 議会運営委員長 畑武志 全員賛成で可決

意見書

第1回定例会（3月）に次のとおり意見書が提出されました。

①安心できる国民健康保険制度への公費負担増額を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

否決

賛成者 1人
 反対者 7人

②消費税増税の中止を求める意見書

提出者 岡本正意 議員

否決

賛成者 2人
 反対者 6人

人権擁護委員の推薦について

任期満了に伴い、次の方の選任について諮問があり、新しく選任することと答申しました。

中嶋 修 氏

各議員の賛否

平成31年第1回定例会(3月)に、町長から提案された議案のうち賛否がわかれたもの。

審議結果	会議区分	議案名	議員名											
			吉田哲也	藤井清隆	村山一彦	井上武津男	岡田泰正	岡本正意	畑武志	竹内きみ代	小西啓	岡田勇		
可決	委	平成31年度和東町一般会計予算	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠
可決	委	平成31年度和東町国民健康保険特別会計予算	-	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠
可決	委	平成31年度和東町下水道事業特別会計予算	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠
可決	委	平成31年度和東町介護保険特別会計予算	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠
可決	委	平成31年度和東町後期高齢者医療特別会計予算	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠
可決	本	和東町景観条例の制定について	×	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
可決	本	和東町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-

※会議区分 本は本会議 委は予算特別委員会

○は賛成 ×は反対 欠は欠席 -は採決に加わらない。

岡田勇議長は本議会の採決に、吉田哲也予算特別委員長は予算の採決に加わらない。

一般質問

町政を問う！ 提案する！

3月5日に行った一般質問には、2人の議員が質問に立ち、町長等に対して様々な課題についてたどしました。各議員の質問項目を紹介します。

①竹内きみ代議員（10ページ）

1. 農振農用地除外について
2. 男女共同参画について
3. 本町の子育て支援について

②岡本 正意議員（11ページ）

1. 国民健康保険税の引き下げを
2. 新規就農者への支援について
3. 「総合保健福祉施設」の整備に向けた人材養成、確保について
4. 自衛隊への若者の個人情報の提供は中止、撤回を

一般質問は、町の行財政全般にわたる議員主導による政策論議です。

質問時間は答弁を含め1時間以内で、時間内に何度でも質問できます。記事は質問順で、内容は本人から提出された要約原稿です。

詳細は、後日ホームページに掲載する議事録でご確認ください。



問

農振農用地除外は人口増に必要な施策では

答

定住の観点から法律に従い大事に進めたい

問

農振農用地を宅地に変更して家を建てる場合の手続きの内容や所要期間は。

答

農村振興課長

原則、農用地利用計画において指定以外に利用は認められないことになっていて、どうしても除外の必要が生じた場合は5つの要件を満たせば除外できる。申請後、農業委員会や農業協同組合・森林組合等に意見を求め、府の許可を得て宅地にするまで全体として1年以上はかかる。

問

トンネルの開通に合わせて5年先の定住対策を考えてのまちづくりは。

答

町長

定住促進は重要な施策であり、10年ごとの見直しの中で除外していく計画をしていきたい。

問

若者の定住策として宅地分譲の考えは。

答

町長

新総合計画の審議会で議論していきたい。新しい時代の流れに合った和東バージョンを考え、十分知恵を出してやりたい。

問

男女共同参画の意識づくりの取組みは。

男女共同参画について

答

町長

まちづくり事業や各種団体構成時に女性の積極的な参画に努めてきた。

問

女性職員管理職の登用状況や審議会、委員会における女性登用の割合は。

答

総務課長

特定事業主行動計画に基づき女性管理職員は35%、審議会では15%、委員会では33%の参画となっている。

問

男女共同参画の用語周知度は、男性66%女性61%との統計が出ている。32年までに100%とあり、目標



竹内 きみ代 議員

を達成するには担当窓口を福祉課から人権啓発課に変更し、推進計画の設置をすべき。

答

町長

趣旨を十分参考に今後の運営にあたっていく。

子育て支援策について

問

子育て世代包括支援センター設置は。

答

福祉課長

平成31年度内の設置に向け取組みを進める。

問

スマホ母子手帳「ちやいす」の活用は。

答

福祉課長

平成26年にウェブ版母子

手帳として、府が子育て家庭に情報を提供していることから啓発に努める。

問

今冬は、はしかや風疹が流行したこともあり、スマホ母子手帳は各種予防接種の受診記録や情報も得ることができ有効では。

答

福祉課長

問

「スマホ母子手帳」の活用を啓発する。

答

福祉課長

問

祖父母手帳の導入を。先進事例を調査研究し検討したい。



スマートフォンから子育て情報を確認

問

均等割の廃止など
国保税の引下げを

答

引下げできる傾向ではない

問

均等割廃止など高すぎる
国保税引下げを国に求める
知事会の提言の立場で要望
を。

答

町長

国の財政支援を確実に
行うよう要望している。

問

昨年の試算では引下げ可
能だったはず。直ちに引下
げを。

答

町長

被保険者や現役世代の減
少もあり負担軽減の傾向に
はなく、据置き判断をし
た。

問

府は「引下げ」と広報し
ていたがウソなのか。

答

町長

自治体ごとに事情が変
わってくる。

問

軽減目的の法定外繰入れ
は町の判断で可能のはずだ
が。

答

町長

やっている自治体もあり
可能です。

問

独自に子ども等の均等割
の廃止、軽減を。

答

町長

軽減は考えていない。

問

新規就農者への支援充実を

新規就農者や希望者への
相談・支援の体制、情報提

供は十分か。

答

農村振興課長

相談内容に応じ対応して
いる。

問

農地や機械、住居などの
斡旋・紹介の仕組みの現状
や課題は。

答

農村振興課長

農地は中間管理事業での
紹介、機械等は各種資金制
度の相談に応じている。住
居は地域力推進課を紹介し
ている。

問

府の「担い手養成実践農
場整備支援事業」の実施の
考えは。

答

農村振興課長

農地や人材確保の課題も



岡本 正意 議員

あり困難だが、府と検討し
努力したい。

「総合保健福祉施設」を
担う人材養成を

問

医師などの専門職の養
成、確保の方向性は。

答

町長

関係機関への照会、採用
募集等を通じ確保に努めた
い。

問

人材養成のための修学資
金制度の検討、実施を。

答

町長

各種の支援制度を相談が
あれば紹介している。

自衛隊への「若者名簿」
提供の中止、撤回を

問

紙媒体での名簿提供はい
つからで、何人分を提供し
たのか。

答

町長

平成26年度から行い、計
143名提供している。

問

提供はあくまで依頼で拒
否もできる。なぜ提供して

いるのか。

答

町長

自衛隊法や地方自治法に
基づき対応している。

問

名簿提供に法令の根拠が
なく、個人情報やプライバ
シー権侵害との指摘がある
が。

答

町長

問題ないとの総務省の見
解もあり、侵害にはあたら
ない。

問

住基法では閲覧しか認め
ていないが。

答

町長

総合的に判断して処理し
ている。

問

個人情報の利用停止請求
権の行使をどう保障するの
か。

答

町長

申し出があれば情報提供
しない事は可能だが、1人
1人の同意は必要ない。何
らかの周知は必要であり工
夫したい。

総務厚生常任委員会

次代を切り開くひびくりに 重点を置いた新年度予算に

委員長 竹内きみ代

本委員会は、2月20日に平成30年度の事業の進捗状況と平成31年度の予算概要について事務調査を行いました。

総務課

○笠置町・和東町・南山城村を結ぶ広域バスの運行事業に1月現在で延べ1165人が利用された。

○茶源郷行政情報配信事業では、町内、光回線接続件数は882件中、445件が光ボックスを設置されている。

○運転免許証自主返納支援事業は、5700円分の奈良交通バスICカード乗車券をお渡しするもので、14人の方から申請があった。

地域力推進課

○地方創生推進交付金を活用した移住I・M・O創造事業について、茶畑景観や和東町に移住された方の声を掲載

したパンフレットを現在作成している。

税住民課

○町税の予算総額3億6950万円に対し94.4%の収納率である。

○国民健康保険の被保険者数は1447人、783世帯であり、人間ドック受診申込者数は133人、特定検診受診者数は332人で、人間ドックを含む受診率は41%となり、初めて40%を超える結果となった。

福祉課

○介護保険の施設入所サービスに係る費用として2億1096万円を支出している。また、一般介護予防事業として、いきいき元気塾やシニアライフサポート学級などに109人が参加されている。

委員からの意見や質問

問 相楽東部地域の公共交通に関するアンケート調査実施の経緯と目的は。

答 2月1日付けで、府と和東町・笠置町・南山城村での内容を整備し奈良交通と国庫補助対象にならないか検討している。

問 バス停までの住民の足をどう考えるか。

答 地域公共交通対策準備会を発足させる。

問 ふるさと応援寄付金を増やしていく考案は。

答 国の法改正後、返礼品は地元産品で3割以内とあり、今後は野菜も含めた中で検討したい。

問 移住促進特別区域の進捗状況は。

答 現在は湯船区が特区を受けている。新たな要望もあるので、来年度中には立ち上げたい。

問 はしかや風疹が流行しているが対応は。

答 はしかについては保健所から通達が届いている。風疹対策については、今春から男性39〜56歳までの未受診者に対しワクチン無料制度の実施を予定している。

広域連合議会報告

相楽東部広域連合議会

第1回定例会が2月27日に開催された。堀連合長より、クリーンセンターは一旦休止としゴミは業者委託とした。今後の再稼働については地元区との協議を進める意向である事が示された。テールアルメ基金に積み立てる条例、障害者介護給付費等支給認定審査会委員の定数等を定める条例、平成30年度一般会計補正予算はそれぞれ賛成者全員で可決。平成31年度一般会計当初予算は、クリーンセンター施設の維持管理、学校施設のトイレ洋式化や空調整備等で、賛成多数で可決。

教育長には西本吉生氏が再任され、教育委員には村田年宏氏が新任された。

京都地方税機構広域連合議会

第1回定例会が、2月23日開催された。平成31年度一般会計予算は22億5149万円であり、歳出の主なもの、派遣職員の人件費や業務運営費等で、賛成者多数で可決。平成30年度一般会計補正予算は、3億4585万円増額であり、賛成者全員で可決。税機構広域計画の期間及び改定の件は、賛成者多数で可決された。

京都府後期高齢者医療広域連合議会

第1回定例会が2月8日開催された。平成30年度一般会計補正予算並びに特別会計補正予算、平成31年度一般会計予算並びに特別会計予算は、全て賛成者多数で可決された。保険料軽減対象の拡充や特別措置の見直しによる条例改正は原案どおり可決された。公平委員会委員に木津川市の藤木美能里氏が選任された。

産業常任委員会

和東茶を活かした 新商品の開発

委員長 吉田哲也

2月21日に平成30年度の事業執行状況や平成31年度予算の概要などについて事務調査を行った。

農村振興課では、グリーンティ和東改修事業は現在工事をやっている。和東運動公園駐車場等周辺整備事業については29年度からの繰越分は既に工事も完成し駐車場整備されているが、30年度分については、グラウンドゴルフなどでも使用できるように二段階使用で整備する。和東茶を活かした新産業創出事業では、ハーブと和東茶をブレンドした新商品の開発や、鉄ミネラル剤を使った野菜栽培技術の開発や販路開拓などに取り組んでいる。

建設事業課では、白栖・別所地内の地籍現地調査に

入る予定。橋梁長寿命化修繕事業では、祝橋や和東大橋などの橋梁の点検を行っている。町営住宅管理事業では、住宅の空きが5戸あり、入居募集の準備を進めている。災害復旧事業については、査定も終わり、2月初めに工事を発注している。簡易水道事業については、各施設の修繕事業を進めている。

質疑では、府道木津信楽線の不法投棄の対応は、各区営農組合の取り組み状況は、水道使用料の収入未済額が多いが、集金業務はどういう対応をとっているのか。平成32年には水道使用料の値上げも予定されている。今後



三国林道を現地調査

真剣にしっかりとした取り組みが必要であると厳しい意見が出されました。

次に、平成31年度の一般会計及び特別会計の主要事業の調査を行い、農村振興課では、グリーンティ和東周辺のガラスハウスの移設・改修・舗装改良工事を、建設事業課では、継続して社会資本整備総合交付金事業である旧門前橋の最終の撤去工事を施工される。

その他、三国林道の崩落個所の現地調査を行いました。

一部事務組合議会報告

相楽郡広域事務組合議会

第1回定例会が2月18日に開催された。

初めに、木村代表理事から組合の主な取り組み等、4項目の報告がありました。

続いて、職員給与に関する条例の一部改正は賛成者全員、廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正は賛成者多数、平成30年度一般会計補正予算については賛成者全員で可決されました。

また、平成31年度一般会計予算について、予算総額は4億7900万円で賛成者多数で可決された。

相楽中部消防組合議会

第1回定例会が2月18日に開催された。

初めに、河井管理者から複雑・多様化する災害に備えて、高度な資機材の導入、緊急消防援助隊制度に基づく装備の整備を計画的に行っていくと報告がありました。

続いて、情報公開条例や個人情報保護条例の全部改正など賛成者全員で可決。平成31年度一般会計予算は、予算総額14億8720万円で、賛成者全員で可決された。

山城病院組合議会

第1回定例会が2月6日に開催された。

初めに、河井管理者より、日本医療機能評価機構の病院機能評価を受審し、最高評価でS評価を4項目いただいたと報告がありました。

続いて、職員の給与に関する条例や組織条例の一部改正等審議され、賛成者全員で可決。また平成31年度病院事業会計予算は、予算総額78億7万3000円で、賛成者全員で可決された。

まちの
“元気”を
訪ねて

湯船区の地域活性化に一躍

～株式会社 湯船、なごみの湖～

湯船区で活躍されている株式会社 湯船 代表の田中功さん、なごみの湖 管理人の 田中祥介さんにお話を伺いました。

Q 株式会社 湯船とはどんな会社ですか？

A 平成29年3月に住民19人が発起人として湯船区の活性化のために立ち上げました。

今では119名の住民が株主として出資されています。事業としては、湯船森林公園やなごみの湖、マウンテンバイクランドの管理運営の他、桝や橋、三楹（ミツマタ）の試験栽培もしています。

Q 三楹（ミツマタ）の栽培とは？

A これまでに桝や橋を休耕田を利用して栽培していますが、鹿やいのししの食害防除に苦慮しています。最近では和東町や活性化センター等の協力を得て和紙の原料となる三楹（ミツマタ）を試験栽培しています。

Q 今後の目標は？

A 高齢化が著しい湯船区で区民の協力のもと色々な事業に取り組み地元活性化に協力したいと思います。

Q なごみの湖はどんなところですか？

A 平成15年3月にオープンした管理釣り場で、今年16年目を迎えます。上級者に支持

されている「なごみの湖」と初心者向けの「ライトエリア」の2つのエリアがあります。放流しているのは主に「ニジマス」です。

Q 運営で気をつけていることは？

A 魚はキャッチ&リリースが主流のため一度釣られた魚は釣れにくくなります。

釣り人は試行錯誤して魚が釣れるまでのプロセスを楽しめます。魚の活性が下がった時には新しい魚の放流もしますが、簡単に釣れすぎても飽きられるため調整が難しいです。

Q 今後の目標は？

A 家族連れや初心者にも客層を広げつつ、常連客にも支持され続ける釣り場を目指して頑張っていきたい。



取材 竹内きみ代
小西 啓

第2回定例会は、6月中旬開催予定。傍聴にお越しく下さい。

編集後記

今年もお茶の季節が到来しました。みどり一面となる茶畑に魅せられ外国からの観光客が多くなりました。しかもその方たちは公共交通のバスを利用して来ていただく姿に感動します。数年前では想像もできなかった光景です。

5月から施行される新元号「令和」の「和」は、「和束」の「和」であり、万葉集にも詠まれている和束山この地を表しているようで嬉しく感じるとともに誇らしくもあり、ますます世界中から注目を浴びていく茶源郷になればと夢が膨らみます。

3月定例会では、新年度予算に子育て支援や住民の安心安全の確保、交流の拡大を目指すなど多くの予算が盛り込まれ、今後の若者の定住に期待したいものです。

さて、今回の議会だよりは、私たちが議員任期の最後の議会だよりとなりました。この間、少しでも住民の皆様に分かりやすいようにと編集に努めてきました。これまで皆様からいただきましたご支援・ご協力を編集委員一同感謝申し上げます。（竹内 きみ代）

広報編集委員会

- 委員長 竹内 きみ代
- 副委員長 吉田 哲也
- 委員 藤井 清隆
- 委員 村山 一彦
- 委員 小西 啓